

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	防犯上やむを得なく行っている玄関の施錠について、管理者、職員間で今一度、身体拘束しないケアの理念に基づき検証され、更により方法の安全面に配慮した取り組みに期待したい。	身体拘束をしないケアを目指す	玄関の施錠に関しては、防犯上やむを得ないことであると解決せず、今後も施設全体の取り組みとして検討していくとともに、施錠が身体拘束になりうる行為であることを再度、職員研修等を通じて学ぶ機会を設ける。 職員の意識・知識の向上を目指し、入居者の方により良い環境の提供を今後も努めていく。	ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。